

足元の運用経過と注目材料への見方(アジオセ・1年決算型)

アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)
追加型投信／海外／株式

2021年9月15日

◎ **アジア・オセアニア地域の株式市場は、8月中旬にかけて下値模索の展開が続きましたが、8月下旬以降は政策支援期待を背景に自律反発の動きが出始めています。**

◎ **当ファンドの9月10日現在の基準価額は、1万口当たり13,970円となりました。**

◎ **本レポートでは、足元の投資環境に加え、「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用)」の運用会社であるイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の『中国恒大集団の信用悪化』や『米国のテーパリング』に関するコメントを紹介いたします。**

1. 足元の運用経過

● 投資環境

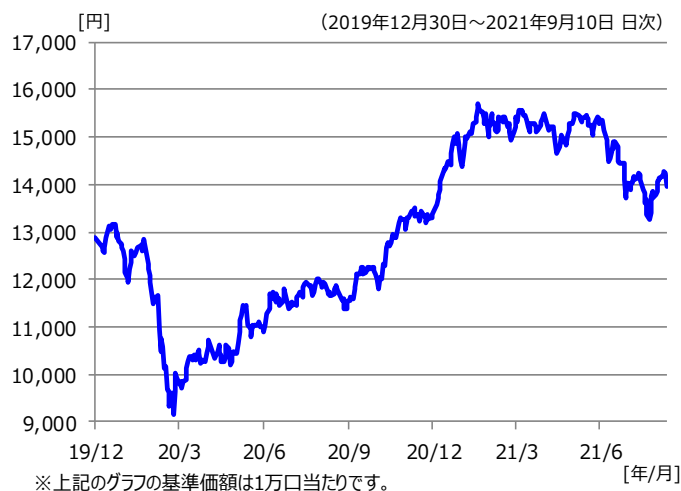
アジア・オセアニア地域の株式市場は7月以降、中国政府によるネット企業や教育関連企業に対する統制を強めたことを受けて、規制強化が他の業界にも広がるとの懸念が高まり、8月中旬にかけて下値模索の展開となりました。

8月下旬以降は、中国政府による企業統制に対する警戒感が残ったものの、購買担当者指数(PMI)など中国の経済指標が総じて市場予想から下振れる中、景気回復のための政策支援を見込んだ買いの動きが出始めています。

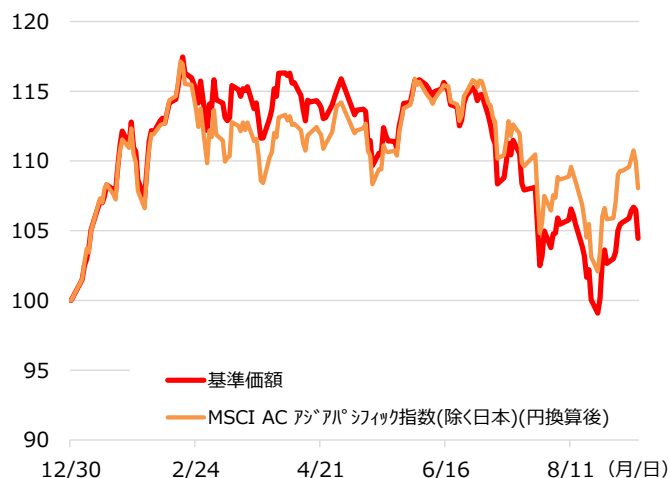
● ファンドの基準価額

当ファンドの9月10日現在の基準価額は、1万口当たり13,970円でした。2020年末から2021年9月10日までの基準価額の上昇率は約4.44%でした。アジア・オセアニア株式市場の代表的な指数であるMSCI AC アジアパシフィック指数(除く日本)(円換算後約8.05%)を下回る結果となっています。当ファンドのパフォーマンスが同指数を下回った背景として、当ファンドにおいて保有する中国・香港のネット関連株が、中国政府による統制への警戒感から7月から8月中旬にかけて軟調に推移したことが挙げられます。

図表 1. 基準価額の推移



図表 2. 基準価額と主要株価指数(円換算後)の比較
(2020年12月30日～2021年9月10日、2020年12月30日=100)



※MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での岡三アセットマネジメント株式会社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

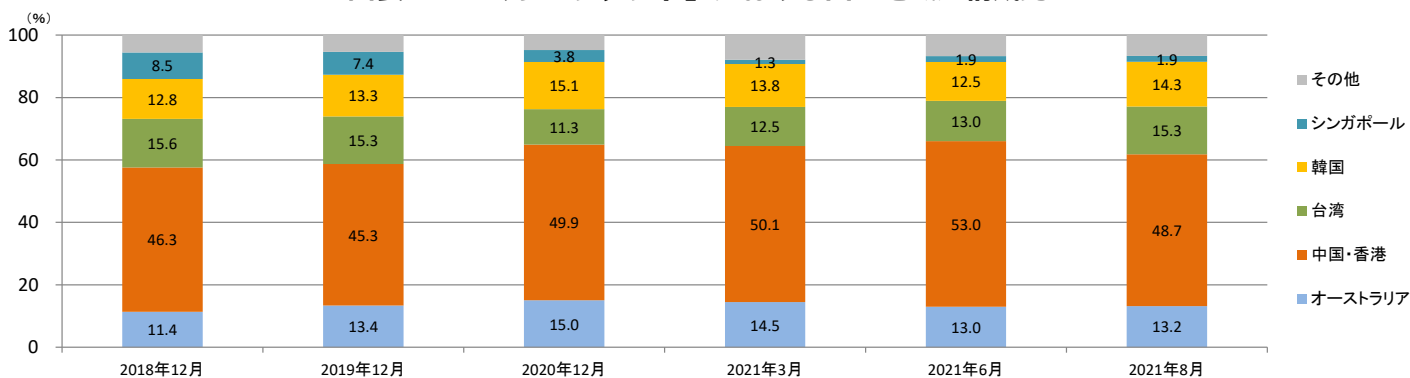
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)
追加型投信／海外／株式

● 国・地域別構成比 / 足元にかけて中国・香港低下、台湾・韓国上昇

当ファンドが主要投資対象としている「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用)」のマザーファンド(以下、マザーファンド)における国・地域別構成比は図表3の通りです。

中国・香港株(中国本土株や米国市場に上場する米国預託証券(ADR)を含む)のウェイトがポートフォリオ全体の約半分を占める状況に変わりはありません。しかし、7月に入ってから中国政府による企業統制の動きが強まったことを受けて、アリババ・グループなど一部銘柄のウェイトを引き下げ、中国・香港株のウェイトは6月末53.0%から8月末48.7%に低下しました。その一方、足元にかけて台湾株や韓国株のウェイトをそれぞれ引き上げるによって、株式市場の変動に対する対応を図りました。

図表3. 「マザーファンド」における国・地域別構成比

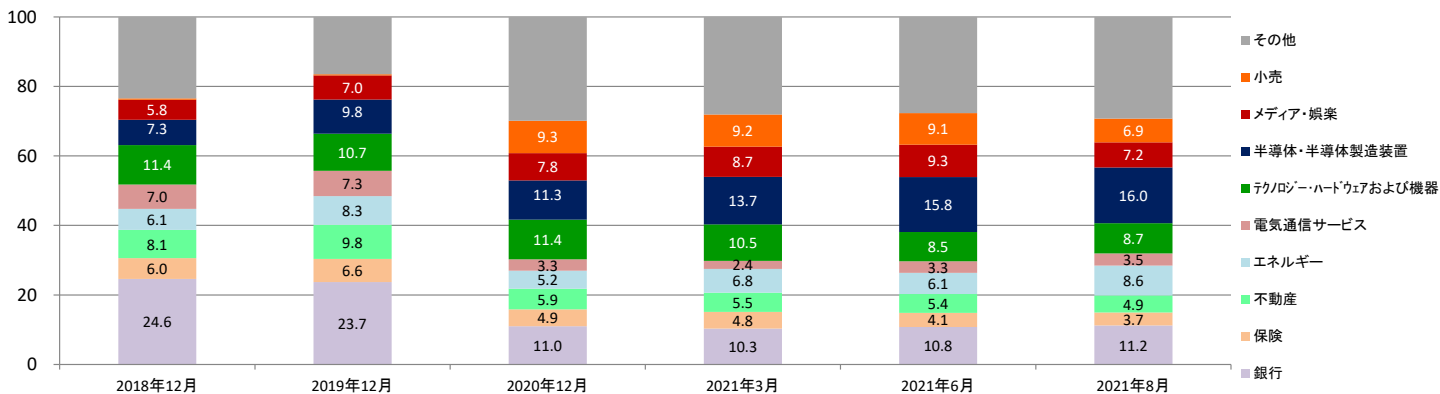


(出所) イーストスプリング・インベストメンツ株式会社のデータより岡三アセットマネジメント作成

● 業種別構成比 / 政策懸念を考慮し、テクノロジー関連株のウェイト低下

当ファンドのマザーファンドでは、今年6月にかけては、中長期的な値上がり益の獲得に向けて、テクノロジー関連やネット関連などの成長株のウェイトを一段と高める対応をとり、テクノロジー関連株全体のウェイトは6月末に計42.7%にまで上昇しました。しかし、中国において政策面の懸念が一段と高まったことを受けて、7月以降はテクノロジー関連株のウェイトを引き下げ、エネルギー株など他のセクターのウェイトを引き上げる対応をとりました。8月末現在のテクノロジー関連株全体のウェイトは38.8%となっています。

図表4. 「マザーファンド」における業種別構成比



※テクノロジー関連株全体とは、「テクノロジー・ハードウェアおよび機器」、「半導体・半導体製造装置」、「メディア・娯楽」、「小売」の4項目です。

(出所) イーストスプリング・インベストメンツ株式会社のデータより岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での岡三アセットマネジメント株式会社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)
追加型投信／海外／株式

● 組入上位銘柄 / 上位5銘柄はテクノロジー関連・ネット関連の成長株

2021年8月末時点では、組入上位5銘柄が時価総額の大きい香港・台湾・韓国のテクノロジー関連やネット関連の成長株で占められています。これら5銘柄の中では、中国政府による企業統制の動きが強まったことを考慮して、アリババ・グループのウェイトを6月末6.3%から8月末3.9%に低下させる対応をとっています。

一方で、株価バリュエーション面の割安感が高まったことなどからオーストラリアのウォーリーやインドのリライアンス・インダストリーズといった大型エネルギー株のウェイトを引き上げたほか、今後の収益成長が期待される香港のバイオ医薬品株ウーシー・バイオロジクスのウェイトを高めました。

図表5. 「マザーファンド」の組入上位10銘柄の推移

2020年12月末					2021年3月末					2021年6月末					2021年8月末				
順位	銘柄名	国・地域名	業種	比率	順位	銘柄名	国・地域名	業種	比率	順位	銘柄名	国・地域名	業種	比率	順位	銘柄名	国・地域名	業種	比率
1	TSMC/台湾セミコンダクター	台湾	半導体・半導体製造装置	7.6%	1	TSMC/台湾セミコンダクター	台湾	半導体・半導体製造装置	7.7%	1	TSMC/台湾セミコンダクター	台湾	半導体・半導体製造装置	7.9%	1	TSMC/台湾セミコンダクター	台湾	半導体・半導体製造装置	8.4%
2	テンセント・ホールディングス	香港	メディア・娯楽	6.5%	2	テンセント・ホールディングス	香港	メディア・娯楽	6.4%	2	テンセント・ホールディングス	香港	メディア・娯楽	6.3%	2	テンセント・ホールディングス	香港	メディア・娯楽	6.0%
3	アリババ・グループ・ホールディング	香港	小売	5.5%	3	アリババ・グループ・ホールディング	香港	小売	5.2%	3	アリババ・グループ・ホールディング	香港	小売	6.3%	3	サムスン電子	韓国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.1%
4	サムスン電子	韓国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.4%	4	サムスン電子	韓国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.2%	4	サムスン電子	韓国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.0%	4	アリババ・グループ・ホールディング	香港	小売	3.9%
5	JDドットコム	香港	小売	2.5%	5	BHPグループ	オーストラリア	素材	2.5%	5	JDドットコム	香港	小売	2.4%	5	JDドットコム	香港	小売	3.0%
6	中国平安保険(集団)	香港	保険	2.5%	6	JDドットコム	香港	小売	2.5%	6	BHPグループ	オーストラリア	素材	2.3%	6	ナショナル・オーストラリア銀行	オーストラリア	銀行	2.4%
7	BHPグループ	オーストラリア	素材	2.4%	7	中国平安保険(集団)	香港	保険	2.5%	7	ビビリ	アメリカ	メディア・娯楽	2.1%	7	ウォーリー	オーストラリア	エネルギー	2.3%
8	DBSグループ・ホールディングス	シンガポール	銀行	2.0%	8	中国銀行(香港)	香港	銀行	2.1%	8	SKハイニクス	韓国	半導体・半導体製造装置	2.1%	8	リライアンス・インダストリーズ	インド	エネルギー	2.3%
9	クンホ・ベトロミカル	韓国	素材	1.9%	9	ナショナル・オーストラリア銀行	オーストラリア	銀行	1.9%	9	ナショナル・オーストラリア銀行	オーストラリア	銀行	2.1%	9	ウーシー・バイオロジクス	香港	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.2%
10	LGイノテック	韓国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.9%	10	LGイノテック	韓国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.8%	10	中国平安保険(集団)	香港	保険	2.0%	10	中国建設銀行	香港	銀行	2.1%

※テクノロジー関連株やネット関連株を青、金融株を赤の網掛けでそれぞれ表示。なお、国・地域名は、当該銘柄の主要な金融商品取引所の所在国・地域を表記。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「アジア・オセアニア好配当成長株オープン（1年決算型）」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での岡三アセットマネジメント株式会社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みには、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)
追加型投信／海外／株式

2. 注目材料に対するイーストスプリング・インベストメンツ（ES）の見方

「アジア・オセアニア好配当成長株オープン（1年決算型）」が主な投資対象としております「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」の運用会社であるイーストスプリング・インベストメンツ株式会社（以下、ES）の『中国恒大集団の信用悪化』や『米国のテーパリング』の影響に対するコメントをご紹介します。

●中国恒大集団の信用悪化が銀行システム等に与える影響について

最近、中国の不動産開発企業の中国恒大集団が資金繰り難に直面し、欧米の格付け機関が相次いで同社の債務格付けを引き下げていることから、同社がデフォルト（債務不履行）に陥った場合の影響が懸念されています。

中国恒大集団の現在の債務金額は、オフバランスシートの債務（簿外債務）も含めると約1.8兆元（約30.6兆円）に達すると見られています。そのうち約2,320億元（約3.9兆円）が銀行借入れです。この1.8兆元という債務規模は、これまで中国金融当局が最終的に介入してシステムティックリスクを回避した2018年の安邦保険（総資産金額約2兆元）や2020年の包商銀行（金融資産額約3兆元）の経営破綻の事例に近い規模であると考えられます。中国金融当局としては、中国恒大集団の問題を放置することによって銀行システムが毀損するリスクが高く、国内金融市場に与える影響があると判断し、システムティックリスクの軽減に向けた対応をとる可能性があると思われます。

なお、中国恒大集団に貸付を行っている銀行は地方銀行が多いです。ポートフォリオの上位で保有している中国建設銀行の中国恒大集団に対する貸付額の割合は、貸付全体の0.01%とかなり低く、十分に管理可能な水準であると考えられます。

●米国のテーパリングが韓国経済に与える影響について

米連邦準備制度理事会（FRB）は近い将来にテーパリング（量的金融緩和の縮小）を開始すると見られていますが、米国経済の現状を見ると足元において完全雇用には程遠い状況であること、新型コロナウイルスの変異株による経済の不透明感を考慮すると、利上げの実施はかなり先になり、当面は低金利環境が続くそう、という見方が現在優勢であると思われます。

米国の将来的な利上げによって韓国をはじめとする新興国への影響が注目されています。しかし、韓国は現在、デジタルテクノロジーや電気自動車の分野で強みを持っており、好調な輸出に支えられながら経常黒字を維持することができています。また米中の貿易交渉が今後も続くなか、先進国のテクノロジーや製造業のハブとして重要な地位を築くことに成功しています。

コロナ禍からの世界経済の回復が今後一服する局面では、韓国の輸出も同時に減速することが見込まれますが、同国が強みを持つデジタルテクノロジーや電気自動車などの分野は構造的な成長サイクルにあると考えており、その恩恵は輸出全体の減速を和らげるにつなると見えています。

韓国というと1990年代後半のアジア危機の時の混乱が想起されますが、現在の韓国経済は懸念するほど不安定ではなく、また通貨ウォンについても過去の危機の時のような急落の可能性は低いと見えています。

本資料における銘柄への言及は、情報提供を目的とするものであり、個別銘柄への投資を推奨するものではありません。（作成：運用本部）

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「アジア・オセアニア好配当成長株オープン（1年決算型）」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での岡三アセットマネジメント株式会社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

**アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)
追加型投信／海外／株式**
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)に関する留意事項
【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、アジア（日本を除く）・オセアニア地域の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」があります。その他の変動要因としては「金利変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」があります。
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品、金融債、保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

＜お客様が直接的に負担する費用＞

- 購入時
 - 購入時手数料：購入金額（購入価額×購入口数）×上限3.30%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.3%

＜お客様が信託財産で間接的に負担する費用＞

- 保有期間中
 - 運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.155%（税抜1.05%）
 - 運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担
：純資産総額×年率1.76%（税抜1.60%）程度

実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
- その他費用・手数料
 - 監査費用：純資産総額×年率0.011%（税抜0.01%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用を信託財産でご負担いただけます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用を間接的にご負担いただけます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社（1）

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
（金融商品取引業者）					
岡三証券株式会社	関東財務局長（金商）第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長（金商）第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長（金商）第169号	○			
アーク証券株式会社	関東財務局長（金商）第1号	○			
藍澤証券株式会社	関東財務局長（金商）第6号	○	○		
あかつき証券株式会社	関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
阿波証券株式会社	四国財務局長（金商）第1号	○			
今村証券株式会社	北陸財務局長（金商）第3号	○			
岩井コスモ証券株式会社	近畿財務局長（金商）第15号	○		○	
エイチ・エス証券株式会社	関東財務局長（金商）第35号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
FFG証券株式会社	福岡財務支局長（金商）第5号	○			
おきぎん証券株式会社	沖縄総合事務局（金商）第1号	○			
香川証券株式会社	四国財務局長（金商）第3号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長（金商）第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長（金商）第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長（金商）第8号	○			
大熊本証券株式会社	九州財務局長（金商）第1号	○			
東海東京証券株式会社	東海財務局長（金商）第140号	○		○	○
内藤証券株式会社	近畿財務局長（金商）第24号	○			○
長野証券株式会社	関東財務局長（金商）第125号	○			
中原証券株式会社	関東財務局長（金商）第126号	○			
西日本シティIT証券株式会社	福岡財務支局長（金商）第75号	○			
播陽証券株式会社	近畿財務局長（金商）第29号	○			
ひろぎん証券株式会社	中国財務局長（金商）第20号	○			
北洋証券株式会社	北海道財務局長（金商）第1号	○			
丸國証券株式会社	関東財務局長（金商）第166号	○			
水戸証券株式会社	関東財務局長（金商）第181号	○	○		
むさし証券株式会社	関東財務局長（金商）第105号	○			○
明和証券株式会社	関東財務局長（金商）第185号	○			
山和証券株式会社	関東財務局長（金商）第190号	○			
楽天証券株式会社	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
愛媛証券株式会社	四国財務局長（金商）第2号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長（金商）第72号	○			
JIA証券株式会社	関東財務局長（金商）第2444号	○		○	
野畑証券株式会社	東海財務局長（金商）第18号	○			○

**アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)
追加型投信／海外／株式**
2021年9月15日現在
販売会社（2）

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
(登録金融機関)					
株式会社イオン銀行	関東財務局長(登金)第633号	○			
大阪信用金庫	近畿財務局長(登金)第45号				
帯広信用金庫	北海道財務局長(登金)第15号				
株式会社神奈川銀行	関東財務局長(登金)第55号	○			
北おおさか信用金庫	近畿財務局長(登金)第58号				
株式会社西京銀行	中国財務局長(登金)第7号	○			
株式会社佐賀共栄銀行	福岡財務支局長(登金)第10号	○			
株式会社三十三銀行	東海財務局長(登金)第16号	○			
株式会社静岡中央銀行	東海財務局長(登金)第15号	○			
株式会社島根銀行	中国財務局長(登金)第8号	○			
株式会社荘内銀行	東北財務局長(登金)第6号	○			
城北信用金庫	関東財務局長(登金)第147号	○			
株式会社仙台銀行	東北財務局長(登金)第16号	○			
株式会社第四北越銀行	関東財務局長(登金)第47号	○		○	
高松信用金庫	四国財務局長(登金)第20号				
株式会社千葉興業銀行	関東財務局長(登金)第40号	○			
株式会社中京銀行	東海財務局長(登金)第17号	○			
株式会社東北銀行	東北財務局長(登金)第8号	○			
株式会社徳島大正銀行	四国財務局長(登金)第10号	○			
株式会社栃木銀行	関東財務局長(登金)第57号	○			
株式会社トマト銀行	中国財務局長(登金)第11号	○			
株式会社富山第一銀行	北陸財務局長(登金)第7号	○			
長野信用金庫	関東財務局長(登金)第256号	○			
西中国信用金庫	中国財務局長(登金)第29号				
株式会社東日本銀行	関東財務局長(登金)第52号	○			
株式会社百十四銀行	四国財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社福岡中央銀行	福岡財務支局長(登金)第14号	○			
福岡ひびき信用金庫	福岡財務支局長(登金)第24号	○			
株式会社福島銀行	東北財務局長(登金)第18号	○			
株式会社福邦銀行	北陸財務局長(登金)第8号	○			
株式会社豊和銀行	九州財務局長(登金)第7号	○			
株式会社北都銀行	東北財務局長(登金)第10号	○			
株式会社北洋銀行	北海道財務局長(登金)第3号	○		○	
三島信用金庫	東海財務局長(登金)第68号				
株式会社みちのく銀行	東北財務局長(登金)第11号	○			
株式会社宮崎太陽銀行	九州財務局長(登金)第10号	○			
株式会社琉球銀行	沖縄総合事務局長(登金)第2号	○			

(注)販売会社によっては、現在、新規のお申込みを受け付けていない場合があります。

<本資料に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)